

令和6年度

看護学研究科（博士後期課程）
問題・出題の意図・解答のポイント

令和5年8月27日

高知県立大学大学院

小論文

問 看護研究に影響を及ぼす研究者の背景要因を述べた上で、そのメリットを最大化し、デメリットを最小化する方略について、あなたの考えを述べてください。

(200点)

<出題の意図>

この設問を通して、看護研究に影響を及ぼす研究者の背景要因によるメリットの最大化とデメリットの最小化の方略について、どのように理解しているかをみる。また、論述を通して、論理性、抽象的思考力、分析力、独創性をみる。

<解答のポイント>

看護研究に影響を及ぼす研究者の背景要因として、当該の看護現象に対する研究者の実践家あるいは個人としての知識や技術、情動的記憶の経験など、メリットを最大化しデメリットを最小化する方略として、先行研究の知見に対する自身の経験からの違和感を拠り所に論点を究明すること、自身の看護現象を捉える前提や世界観への潜在的影響を省察することなど、自らの考えを述べていること。

英語

I 次の英文を読み、下記の質問に日本語で答えてください。

(50 点)

出典：Blackburn, Maddie: 5 Disabled people and the ethics of nursing research: Hunt, Geoffrey
Ed., Ethical Issues in Nursing, p. 95, Routledge, 1994 より抜粋

<出題の意図>

大学院博士後期課程において、看護学を探究するために必要となる英語専門雑誌の内容を理解するための基礎的な英文読解力をみる。

問1 研究協力者の同意する能力を見極めることの難しさについて筆者はどのように述べているか、要約してください。

(25 点)

<解答のポイント>

以下の内容を含んでいること。

- ・ 同意するための能力は、自由な選択、知識と理解、決定能力という3つの不可欠な要素で考えるため
- ・ 学習困難者の中には、日常的なケアに関する意思決定はできても、手術や治療、研究への参加に関する詳細を理解することが困難な人もいるため
- ・ 完全な無能力は仮定できないため
- ・ “能力” という概念自体が曖昧であるため
など

問2 研究協力者の同意する能力を見極める方法について、筆者の記述も参考にして、あなたの考えを述べてください。

(25 点)

<解答のポイント>

提示された英文をふまえ、自らの考えを述べていること。

Ⅱ 次の英文を読み、下記の質問に日本語で答えてください。

(50点)

出典: Rosenberg, Alex and McIntyre, Lee: 9 Theory Construction vs. model Building: Philosophy of Science A Contemporary Introduction Fourth edition, p.151, Routledge, 2020 より抜粋

<出題の意図>

大学院博士後期課程において、看護学を探究するために必要となる英語専門雑誌の内容を理解するための基礎的な英文読解力をみる。

問1 理論とモデルについて筆者はどのように述べているか、要約してください。

(25点)

<解答のポイント>

以下の内容を含んでいること。

- ・ある分野では一連のモデルを構築することが、広範囲なあるいはより一般的な理論に結実すると期待される過程であり、他の分野では研究の目的はモデルであり理論はモデルの集合体である
- ・理論は、科学者が説明的・予測的に重要な自然法則に基づく科学的仮説と考えられている
- ・モデルは必ずしも法則に基づく推測として提示されるものではなく、実際の実験的なあるいは観察可能な過程を説明したり予測したりすることを意図して示されるものでもない
など

問2 看護学においてモデルはどのような意味をもつか、筆者の記述も参考にして、あなたの考えを述べてください。

(25点)

<解答のポイント>

提示された英文をふまえ、自らの考えを述べていること。